

令和8年3月22日執行 和水町議会議員一般選挙公報 和水町選挙管理委員会

未来へつなぐ、健幸な和水

女性ゼロ議会に飛び込み、いのちと暮らしを守る政策を問い続けてきました。

これからの約束

- ① 安心して子どもを産み育てられる、子育て・教育の充実
(子どもの居場所づくりの充実)
- ② いのちと健康をつくり、守る、予防重視のまちづくり
(胎児期からの切れ目ない健康支援)
- ③ 高齢者や障がいのある方が安心して暮らせる施策の充実
(介護予防などの充実)
- ④ 災害に備え、いのちを守る防災・減災の強化
- ⑤ 移住・定住を進め、活力ある和水町へ

誰もが健やかで、幸せに暮らせる町を目指して
未来へ責任を持つ町政を、誠実に取り組んでまいります。



木原やすよ

暮らしに寄り添い 未来をつくる!

教育 ~子どもたちの未来のために~

- ・給付型奨学金の充実、無利子返済型奨学金の新設
- ・図書館ベースの交流施設を整備
- ・学校給食における地産地消の推進

福祉・環境 ~地域コミュニティが元氣な町へ~

- ・高齢者、障がい者、子育て世代の支援体制強化
- ・防災対策と見守り体制の強化
- ・空き家バンク、定住促進の広報活動
- ・乗り合いタクシーの利便性向上

まちづくり ~今ある町の良さを未来へ~

- ・和水町の歴史、自然、食の魅力発信
- ・肥後民家村を中心に町の観光資源を活用した誘致活動
- ・菊水ロマン館、三加和緑彩館、三加和温泉の魅力創設

プロフィール

1966年 和水町内田に生まれる(用木、大江田在住)	1989年 九州屋交際館株式会社 入社
1982年 菊水中学校卒業	2026年 1月 同社退職(36年10ヵ月勤務)
1985年 熊本高等学校卒業	2026年 2月 株式会社北川工業(土木・解体業) 入社
1989年 熊本学園大学(旧熊本商科大学)卒業	現在に至る

経歴
2016年 菊水中学校 PTA会長
2019年 金葉四三ミュージアム 館長



北川まさかず

みなさんの声をカタチに!
対話を大切に、行動する議員として
和水町の未来づくりに取り組みます。

「子どもたちに夢と希望を」
教育・文化・スポーツを大切に、
地域で子どもたちを育てる和水町をめざします。

「子育てと福祉にやさしい町へ」
子育て世代の負担を減らし、安心して相談できる町へ。高齢者・障がいのある方を支え、誰も取り残さない地域づくりを進めます。

「安心して暮らせる町へ」
防災・防犯を強化し、安心して暮らせる町へ。
人と動物(猫・犬など)が、共に生きる和水町をめざします。

ちぢい わ 繁



ちぢい わ 繁

私は十九年間、グループホームで介護福祉士とケアマネジャーとして認知症介護に従事してきました。終わりが見えない介護、日々目に見えぬ負担が重なり、ついには「この身体が、精神的負担が大きすぎて、つらい」といって退職してしまいました。そのように在宅で介護をされている方々の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。

①在宅で介護をされている方々の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。在宅介護認定者や介護受給者の増加に伴い、在宅介護の負担がますます大きくなっています。在宅介護の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。

②在宅介護認定者や介護受給者の増加に伴い、在宅介護の負担がますます大きくなっています。在宅介護の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。

③在宅介護認定者や介護受給者の増加に伴い、在宅介護の負担がますます大きくなっています。在宅介護の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。

④在宅介護認定者や介護受給者の増加に伴い、在宅介護の負担がますます大きくなっています。在宅介護の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。

⑤在宅介護認定者や介護受給者の増加に伴い、在宅介護の負担がますます大きくなっています。在宅介護の負担軽減と安心が、私の最大の関心事です。



坂本まさたか

町の未来に向けた五つの責任

「人が育ち、若者が帰ってくる町へ」
人を育て、挑戦できる環境づくりを後押しします。若者が「帰りたい」と思える町へ、提案を重ねます。

「子育てが、不安より楽しみになる町へ」
必要な支援が本場に届く仕組みを求めます。子育て世代の声を、町政に反映させます。

「支えるだけでなく、活躍できる町へ」
支援にとどまらず、社会参加の機会拡充を提案します。高齢者が生きがいを持つ環境整備を後押しします。

「将来にツケを残さない町づくりへ」
財政の透明性を高め、持続可能な運営を追求します。将来世代に負担を残さない町政を、議会からチェックします。

「知られていない町から、選ばれる町へ」
地域の魅力発信を強化する施策を提案します。関係人口を増やす仕組みづくりを後押しします。



白木まこと

次世代への希望をつなぐ!!

希望をつなぐプロジェクト5

- ① 子育て世代の希望を叶え、人口減少をおさえる
○官民連携による宅地造成等の整備
○不況対策・職業訓練の補助拡充
○子ども連の通学等支援の充実
○中学生制服の貸出しの検討
- ② 低炭素社会実現と災害に備えた環境の整備
○家庭用蓄電池設置補助への支援
○海防部の組織改革と待遇改善及び地域防災の拡充
○特産品事業者への補助拡充
○プラスチック類の分別と行政への資源回収ボックスの設置
○東進王八女線失却トンネル工事早期実現
○山形県産品の推進と強化
○防災カメラ・監視カメラの設置拡充
- ③ 人生100年社会に向けた生涯いきいき活動の充実
○アクアラインによる農産物等の輸送補助の活用
○健康増進の充実と交流の場の創出
○高齢者等相談支援の強化
○タクシー・利用促進事業の規制緩和による買い物、通学支援
- ④ 稼ぐ農業を目指す
○官民連携による農業従事者の補助金活用への支援
○新規就農者や帰郷拡大を計画する事業者と職業者とのマッチングサポート事業
○ふるさと納税返礼品の拡充や農家の所得向上
○行政サービスのデジタル化の推進
○ドローン等を活用したスマート農業化への支援拡充
- ⑤ 里山を活かした観光振興と史跡等観光資源の充実と強化
○江田船山古墳公園内に博物館等の整備の検討
○史跡を活用したゲーム化の推進
○空き家、空き店舗を活用した新規事業者支援と空き家等への移住者支援の拡充
○三加和温泉観光圏への魅力的な創出事業



かめぎさき 清貴 43歳

次世代に、自信と誇りを持って
引き継ぐために 取り組みたいこと

- (一) 地域産業の振興
- (二) 道路改良と河川改修
- (三) 防犯カメラ・防犯灯の設置
- (四) あいのりタクシー等の充実
- (五) 自主防災組織の強化
- (六) 高等学校進学学塾の設置
- (七) 行政区連携による地域づくり

たかき 高木洋一郎
和水町 議会議員
中央大学 法学部卒業

実現したい政策

- ① 財政力の強化
●ふるさと応援寄付金の倍増(自主財源の確保)
●適正な公共施設等の配置の見直しと経費の前減
- ② 雇用と定住促進の強化
●住居の転貸(空き家活用・空き家バンク)
●住宅地の提供と補助制度(民間活用)
●起業、事業継承、拡大支援(民間活用)
●企業誘致による働く場の提供(土地の確保)
- ③ 医療と福祉の強化
●高齢者の交通移動手段の構築と利便性の向上(コミュニティバス/あいのりくん)
●経済的困難者への人的支援(ヤングケアラー・ひとり親世帯)
- ④ 農業・商工業等の地域産業基盤の育成・強化
●農業の自立支援(所得の増加支援)
●商工業基盤の充実強化(事業者の呼びこみ)
- ⑤ 教育体制と子育て支援の強化
●子育てしやすい生活環境の充実強化
●ICT活用に向けた環境整備(デジタル化)
●特別支援学級児童の履修支援強化
●障害のある児童を持つ親への各種支援(職場実習・各種スポーツ、学費、子育て支援等)
●民間ボランティア団体への活動支援・育成・人づくり(職場実習・各種スポーツ、学費、子育て支援等)
- ⑥ 防災力と居場所づくりを強化
●避難所を兼ねた町民が集える居場所づくり



あきまる 要

(この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)

投票は町政参加の第一歩

町議会議員の投票用紙には
候補者ひとりの氏名を
はっきり書きましょう。

投票日 **3月22日(日)** 午前**7時**～午後**7時**



「選挙のめいすいくん」
●明るい選挙推進運動のイメージキャラクターです。
●体は、投票箱がモチーフです。

和水町議会議員一般選挙投票

令和八年三月二十二日執行

こうほしやしめい 候補者氏名

見本

○注 意

一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。

二 候補者でない者の氏名は書かないこと。

之選 印管

この選挙公報をよく読んで、大切な一票を投じましょう。

令和8年3月22日執行

和水町議会議員一般選挙公報

和水町選挙管理委員会

初心に戻ってふるさと「和水町」を守る!

私は長きにわたり農業に従事し、現在の農業の厳しさを身をもって経験しています。多くの専業・兼業農家の方々から、農地・地域を守っているのは専業農家だけでなく兼業農家も一緒に、異常気象対応への支援など「**農業者の声を町政に届けてくれ!**」また、高齢者の方々からは買い物・通院にも困っている現状に「**安心して暮らせる生活を!**」そして、若い人たちは「**夢を持てる社会、安心して子どもを産み育てられる環境を!**」と切実に訴えられています。

3年前、わたくしの不徳により、県議会議員選挙で大敗しましたが、改めて「消滅可能性自治体」に挙げられたふるさと「和水町」を守り、すばらしい形で次世代へバトンタッチすることこそが、私に課せられた責任だと思い、初心に戻って町政に挑戦いたします。

ご支援を心よりお願い申し上げます。



かまぢ 泰一
きまぢ たいち

5人の子ども(3歳、小1、小6、中3、高3)の子育て真っ最中です。子育て支援活動が続けてきた経験を活かし、町民の暮らしに寄り添い、声を届けていきます。

母親目線であなたの声を町政へ

町民の生活に配慮
選挙カーからの連呼を行いません!

わくわく広がる和水町
～実現したい3つの政策～

- ①産み育てる幸せを感じて笑顔あふれる町へ!
→「屋内遊び場」整備/「産前産後ケア」充実 etc.
- ②子どもにやさしい教育・保育の推進!
→小中一貫した不登校支援/「ごはん食」推進 etc.
- ③つながり合い、高齢者にも障がい者にもやさしい町へ!
→多世代交流/図書館のあり方検討 etc.

詳しくは公式HPをご覧ください!!



こんどう 近藤あきえ
昭和58年1月生まれ(43歳)
5人の母/元中学校教諭/保育士
「子育てサロン和く和く」代表
「なごみ次世代応援隊」副代表
完全無所属

「和水の未来は現場にある。くすぶる農地と、まじりて暮らす地域づくり。いげだ 精一郎
私はこれまで認定農業者の会長も、6年間務めさせて頂きました。和水町の上を耕し、皆様の切実な声を聞いてきました。今、私達の町に必要な事は、現場で働く皆様の視覚と現場のチカラを武器にしよう。いげだ 精一郎
一、和水の空である農業を次世代へつなぐ
和水の基幹産業である農業が、持続可能となるよう経営面から徹底支援します。
二、住み続けたいと思える活力あふれる地域づくり
人口減少に歯止めをかけ、多世代が交わる環境を整えます。
三、歴史と資源を生かした、和水グラウンドの再構築
江田船山古墳や、竹の湯温泉など、和水が持つ観光資源を、経済に直結させます。



いげだ 精一郎
いげだ けいいちろう
58才

雇用創造 農業振興

●6次産業化の支援
●生涯続けられる仕組みの推進
●営農組織の支援
●企業誘致支援
●企業と住民の橋渡し
●業務繁忙期の人材マッチング
和水町の子どもや孫の未来のために
移住促進
●空き家整備 ●移住者の雇用支援
●移住者を孤立させない仕組みづくり
●地域文化の伝承
●道路改良の推進
●国・県とのパイプ役



たけし たけこうし
しゅうぞう 竹下 周三

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです

みんなで行こう。明るい選挙



「選挙のめいすいくん」
●明るい選挙推進運動のイメージキャラクターです。
●体は、投票箱がモチーフです。

有言実行「人づくりは、まちづくり」
皆様の声を聴き、三期目を目指します。

坂本としひこ
六四歳
私は、町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりをめざし、次の五項目を達成できるよう、これまでの議員経験を活かし、皆様の声を聴き皆様の目標で邁進します。
車の運転が出来ない方の移動方法の拡充
既存の「あいのり君」制度を、さらに充実させ、「自宅から目的地まで直通する」形態の創設を目指します。
町道、県道幅と道路空間の整備
既存道路の拡幅や産業道路の新設、及び道路を覆う樹木を除去し明るい道路空間の創設を目指します。
自治会活動に対する助成制度の拡充
自治会員の高齢化と人口減少による自治会活動の制限を改善するための制度創設を目指します。
農業生産性向上による次世代への継承
営農集団の創設、作物の団地化、契約栽培、六次産業化等、稼げる農業体制を目指します。
和水町総合グラウンドの有効活用
世代を問わず、誰もが気軽に楽しめる運動公園として再整備を目指します。



坂本としひこ
六四歳

さいき 幸男
さちお 六十歳
私の思いと努力目標
実感できる前進
子供には夢を
高齢者には安心感
二期八年間の経験を踏まえ、みなさまの声をうかがい新しい元気な和水町を目指し全力で行動します
①企業誘致 町民の新規雇用・学校跡地活用・旧南小跡地は再募集
②各校区内に避難所を設置するよう取り組みます
③学校給食費の無償化「その先」を見据えて(国の給食費無償化後浮いた町の財源を、英語教育・学用品購入・海外体験など、子どもたちの「生きる力」を育む教育投資へ全力で回せるよう努力します)
④高齢者福祉 買い物・病院・町外行きの支援(一般タクシー利用券の配布要件を緩和し、幅広く高齢者の方に配布するよう取り組みます)



さいき 幸男
さちお
六十歳

和水を支える力に成る

・人力を尽くします
・むじやきな笑顔の子ども達の明るい未来のため
・子どもからお年寄りのみなが感じる優しく住みよい町へ
・地域の底上げなくして
・和水の底上げなし豊かな町に



たかし たかはし
何事も一歩踏み出し受け止める
高島つとむ

投票は町政参加の第一歩

町議会議員の投票用紙には候補者ひとりの氏名をはっきり書きましょう。

投票日 3月22日(日) 午前7時～午後7時

この選挙公報をよく読んで、大切な一票を投じましょう。

見本

○注 意

一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。

二 候補者でない者の氏名は書かないこと。

和水町議会議員一般選挙投票
之選印管

令和八年三月二十二日執行

こうほしきしめい
候補者氏名